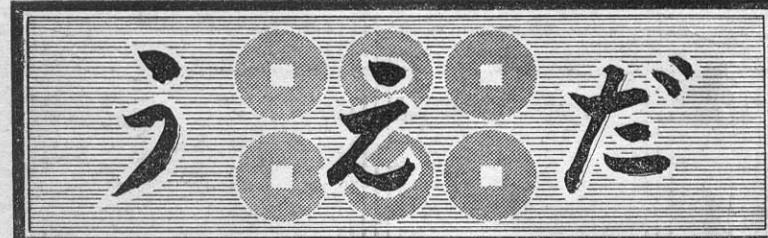


朝鮮人夢の伝統を守る
夢 貴 精
信州薬用人夢生産者組合
お問合せは・TEL 0425(91)0187



上田高等学校同窓会 関東支部会報

6月15日

(火曜日)

1971

季刊

第5号

発行所
上田高等学校同窓会関東支部事務局
発行責任者 島田次郎
編集責任者 坂井実雄
埼玉県川口市並木町2-11-6
矢島鉄工(内)
電話 0482-53-2662(代表)

題字は稲垣征夫氏筆

第十回・関東支部大会開催

7月9日午後5時開場

記念すべき第十回大会を迎える 本会報も順調に第五号を発行

昭和二十三年春に本会は熱意ある少數の有志により東京支部設立総会として華麗をあげたのだが、大会開催までに実に十人の歳月を要し昭和三十三年四月二十六日遂に第一回東京支部大会を九段会館にて盛大に開かれた。以後組織作りが着々と行われ三十七年に第五回、翌三八年に第三回と徐々に充実され四十四年五月の第四回以後は毎年着実に且つ盛大に続けられ、四十五年五月に創刊された本会報も予想以上の好評と香稿を受け順調に第五号となり、名前よりの幹事も本年は百八十余名と他に類を見ない大幹事会となり、いつの間にか本部をも遙かに凌ぐ大同窓会が発展したが今日第十二を迎えて十数年を振り返り感慨深き人が多數おられるだろう。意義深く記念されるべき大会である。全国津々浦々の同窓会員打って一丸とするところの大同窓会が樂しまれる。

大会に全員集合!!



支部長就任の挨拶

(21期) 島田 次郎

恩師 (国語) (32期) 山極真平先生
恩師 (英語) 岩佐 重義先生
恩師 (国語) (35期) 荒木豊治先生
恩師 (数学) 栗木 宗宣先生
恩師 (生物) 金子 哲男先生
故稲垣前支部長今夫人
稲垣 文子殿
染谷丘高校同窓会幹事殿
上田東高校同窓会幹事殿
丸子実業高校同窓会幹事殿

小説商業高校同窓会幹事殿
岩村田高校同窓会幹事殿
野沢北高校同窓会幹事殿
上田高等学校新聞部生徒殿
以上

当日は定期競争にて開会・進行
致しますので忙しいことは思
いがちですが、運営に協力して
ください。最後に、毎度の事で恐縮乍ら返
信ハガキは名簿発行も間近かです
ので必要事項必記の上、明日とい
う楽しみにしてお待ちます。

第十二回関東支部大会
準備委員一同。

それが丸四年間の空白を経
て第二回目の大会が開催されたの
が誕生するまでの、本会の歴史は
既に詳細にわたり累述してきた
。今回ここに、その四として続
いた。既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

昭和三十三年四月に第一回大会
が開催されたその前後の数
ヶ月で、その掲載もなされなかっ
た。今回ここに、その四として続
いた。既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

しかし、この関東支部の、第一
回大会が開催されたその前後の数
ヶ月で、その掲載もなされなかっ
た。今回ここに、その四として続
いた。既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

昭和三十七年四月二十六日の
ことである。

それから丸四年間の空白を経
て第二回目の大会が開催されたの
が誕生するまでの、本会の歴史は
既に詳細にわたり累述してきた
。今回ここに、その四として続
いた。既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

「関東支部」のあゆみ

<4>

この会報の第一号から第三号に
わたって、関東支部のあゆみを綴
つたとして、どんな動きが起
つたとしても、どんな動きが起
つかならない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

現在、もし四ヶ年もの空白をも
つたとしても、どんな動きが起
つかない。おそらく各期代表幹
事や支部会員各位が黙つてはおる
事や支部会員各位が黙つてはおる
まい。昔を思い、感も転て無量
記したい。(既述事項と重複箇所
も多少あると思うが、御寛容賜り
たい)

ふるさとの自然を守つて



上田市長（31期） 小山 一平

漁連合会としても大きな痛苦であります。

先輩の功績を心から讃えます。

稲垣さんとお話しを深めます。

五人兄弟の長男だったし、鯉の養殖は父の執念であったので、家業を継ぐことにしました。以来、養魚は私の大切な職業となりました。

一方、養魚もやっと軌道にのつた頃、社会を改革、市民の幸せを願つには、政治の場で発言することだと悟り、政治の道を選びました。

昭和二十六年、幸い上田市に

なってから県議、市長と連続当選し、地方自治に奉仕してすでに二十年になります。

去る四月には、激しい選挙の末市長選目の巻に落とすことができました。皆さんの暖かい声を聞きながら、このままお仕事続けることを決意しました。

そのため、私は上田市の美しい

今後とも、相交らずご厚情、ご

お手元に心からお預けいたしま

す。



上田高等学校同窓会理事長

(27期) 柳沢文秋

を考えたが、進野軍から第一は不^可能とした。羽生校長も職員も賛成として承認されなかつた。其の後第三回目の長野県知事選挙で演説をして廻つたが、三〇万票の差で立ち遅れたために林知事の三選を計した。この選挙が先輩と私の出でであった。

上田中学は学制改革で昭和二十一年四月上田松尾高等学校と改称された。当時上田第一高校の校名

道も薄暗いトンネルのようである。西進する車のフロントガラスには砂埃と共に落葉が吹きよせられてきた。私は常日ごろ銀行に見入るや品揃えにピタリと反映できるからだ。銀行相手についてのことは十分に研究したつもりだ。なるところがあるのではない。

銀行の支店長業をはじめて十地のお客さんひとりに、ふとひとじお興味をおぼへて、このあいだに密着したつよさであり、お客様をとりまく環境にも大きな変化があった。長野駅前といふ場所が県都長野市の流通業界の中心的立場になつた激動の時期が正にこの期間にあたつた。銀行の支店長は極めざまし。「第一のメリットは仕入れの面。そして東京とおなじ實物が直接長野でできることである。その業績の伸長は極めざまし。」

取引先のM百貨店は昨年秋東京の大手デパートと緊密な接觸関係を結び社名までも変更した。そしてその業績の伸長は極めざまし。銀行の支店長は「第一のメリットは仕入れの面。そして東京とおなじ實物が直接長野でできることである。その業績の伸長は極めざまし。」

（40期）池田正治

銀行支店長雜感

—地方と田舎—

(40期) 池田正治

支店長

（後記）編集室からの急のご連絡

田舎銀行ではない地方銀行らしい意識に徹していといたさで、やかな企画や行動がこのよくなっているとすればこれにまさるところではない。

（現在）八十二銀行長野駅前支店長

（56期）清水義幸

（56期）王陀礼会

（56期）清木信子

（56期）王陀礼会

（56期）清

上田中学

第十二期同級会

(13期) 馬場 友義

出席者お互いに先づ久闊を叙し、

島等を語り合い懐旧談に花が咲き
樂しく懇親の歓を良くし寒に愉快
であった。又、春秋は轟沢方平ホテル
席上東京側は来春東京で春季同級
會(天人同伴)を開催することと
し幹事に長久保俊夫君が指名され
た。春秋は轟沢方平ホテル開催する
こととし郷里側幹事に花岡教幸が
指名された。

志摩幹事より心身の郷土産を
貰いて懇意に就いた。

二十二期クラス会

(23期) 大森 賴雄

昭和四十五年十月二十五日(日)

箱根湯屋の日本専売公社箱根

寮紅葉閣において上田中学第十三

期同級会を開催した。

紅葉閣は當日の幹事、志摩亮平君

の令息が日本専売公社に勤務され

ておられる關係で大変歓待を受け

ました。

当日の出席者は東京側四名、郷里

側六名の合計十名であった。

東京側

志摩 亮平(杉並区)

長久保俊夫(杉並区)

志摩 喜一(大田区)

馬場 友義(杉並区)

郷里側

花岡 教幸(上田市)

柳沢 健太郎(上田市)

依田 誠(上田市)

伊藤 宗一(丸子町)

佐藤 五郎(轟沢町)

栗川 盆(岡谷市)

以上のお外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

盃の発声により宴会に移った。

以上の外、伊藤宗一君の孫娘と翠

川盤君の令夫人の特別加入があつ

た。

翠川盤君は上田中学卒業以来約五

十六年振りの初出席で会する者皆

誰であるか見当がつかず名乗り

合つて始めて翠川君であることが

わかつた次第であった。

出席者が全員集つたところで午後

六時開会、先づ本年改された同

級生、久保田則雄、塩川清兵衛、

戸祭平太郎の三君の演説を摺るた

め一同起立して一分間の黙祷を摺

げた。次いで幹事志摩亮平君の乾

上田中学野球部には柔道部よ、弟子の柔道部の選手が皆、野、敬愛の意を抱かしむるもの。転校した者は少くない。私も、其の後援者であつたのと、若四生のとき半ば強制的に転校されたものである。當時の柔道は正課となっていたので「サボ」の野球嫌いは有名で、多くの野球の興味を失へ、あざりしない。

最近野球部八十年の歩みを編集中に判明したのであるが、柔道の開祖といわれる嘉納治五郎先生が大学教員の若き日に野球選手にやっていることである。

明治二十三年に熊本五中南龍会(五高)が創立され、先生は校長として赴任され、其の頃は勿論柔道の普及柔道に専念されて野球はやつておられなかつたが、歐米先進国の体育に対しても熱心に研究され、新しく編み出した柔道によりその精神を養成する事に心を傾け、屋外運動としての野球等間に付す事が出来ないのである。まして天下にさきがけて野球を行なった先達としての名声もあり、柔道と共に野球の発達を大いに提唱されたので、五中には直ちにベースボールの会が出来て若者の共鳴を呼び、日増に隆盛になつたのである。

或年の記念祭には余輿の一つとして野球を計画し考案を似つて押し止める者を傍に制し加納校長自ら黒紋付に仙台台の袴、自足袋姿で、生徒に交つて投手をつとめ四回を無事投げぬ、それが大の野球狂、後年親爺にいるのである。又一高野球部が全盛時でも柔道部とは仲よく、野球をやり明治大学が遠征に、賛同していることが多かった。

ここに面白いのは一高漢学教授の塙谷岩蔵先生である。先生は野球を夷狄の球戯として常に野球を止めることを許しては野球を止めることが許しの条件であった程の頑固さであった。

Y先生も在職中は勿論、現在所講はす嫌いというやつである。ところが子息の塙谷温氏や愛聞きその一撃の執念にはむしろ

野球と柔道とY先生

(32期) 中村礼三



君が相手で、彼しか残っていないのである。

彼はアボクリン線から芳香を放散し汗をかいくると益々猛烈を振るので閉口したが、彼と柔道のものを稽古するのは大変楽しかった。時々相手がなく「モツサリ」としていると忽と先生からお座敷がかり、ギュウギュウ絞られた。今日こそはまた、いい加減にあしらわれた揚貴氣込んでぶつかってゆくときもあったが、先生は柔道の達人であったが、まだ遠く

取りになると同時に柔道部の某君が相手で、彼しか残っていないのである。

彼はアボクリン線から芳香を放散し汗をかいくると益々猛烈を振るので閉口したが、彼と柔道のものを稽古するのは大

変楽しかった。時々相手がなく

「モツサリ」としていると忽と先生からお座敷がかり、ギュウギュウ絞られた。今日こそはまた、いい加減にあしらわれた揚貴氣込んでぶつかってゆくときもあったが、先生は柔道の達人

であったが、まだ遠く

東京平日会結成する!!

確水の山々を美しく彩った紅葉も何時しか散り、遠くアルプス連山が雪を頂いて群青の信濃の空に

東京平日会結成する!!

は佐藤五郎(十三回万平ホテル常幹事長から感激的な祝電が渡された。宴のすすむにつれ同窓、武文君(五十九回、小諸日立勤務)とい

う多士(済々の集り

であつた。まだ遠く

た。集つ会員は三十有名。長老で、された。同時に関東支部矢島五郎

奈良夫先輩、若いところでは渡邊

いた。宴のすすむにつれ同窓、

江戸川自動車株式会社社長、副会長のものと、松井邦男(四十

回)会長のもと、松井邦男(四十

回)会長のものと、尾

関東支部よりは、尾

白吉(三十回)、東

石川島播磨重工業

業部長先輩、佐藤安兒

芳寿(三十四回)、サ

ッポロビール人事部

長先輩、深井安兒

夫(三十三回)、タカ

ラ・ヘルモント顧

計画勤務)が出席

した。集つ会員は三十有名。長老で、された。同時に関東支部矢島五郎

奈良夫先輩、若いところでは渡邊

いた。宴のすすむにつれ同窓、

江戸川自動車株式会社

本社/東京都新宿区下落合1-523

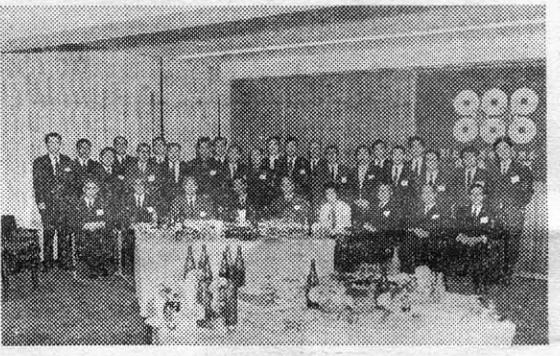
工場/長野県小諸市甲 2905

東京平日会結成する!!

(44期) 柳沢 広

心の奥にひそむもの

当会より二十名が出席



染谷丘高校東京同窓会に招かれ

心の奥にひそむもの

後藤弘君(五十四回)夫人のエレク

トーンの伴奏により、校歌、凱歌

を初冬の駒井沢の森に夜の更ける

音楽など、集う、健児は「古城

の門を出でいりシ」少年の日に立

ち返つて、肩組み、感激の歌声

され、満場一致で賛成された。会

長を尾崎三五先輩、幹事長を深井

安児夫先輩にお願いすることにな

った。

寮歌など、集う、健児は「古城

の門を出でいりシ」少年の日に立

ち返つて、肩組み、感激の歌声

師況片々

第四号を発行して僅か半才の間
に、恩師各位の御身边にいろいろ
の御便りがあった。その主なる御
消息をお伝えしよう。

萩原 実先生 一年前の第八回
支部大会に御招待申し上げたこと
が機縁となり、各期の同期会にも
御出席されたり、本会に対する御
愛着と親しみを強く寄せて下さっ
たのに、そしてまた一水会員として
御活躍もされていたのに、病魔の
侵入とともに、昨年十一月八日
日闇明界を異にされた。訃報に只
々驚愕、師の御冥福を祈るのみで
あった。謹んでここに同窓生名位
にお伝えする次第である。合掌。

小林直俊母校学長先生
母校後輩の育成に御尽力あられ
た小林先生は、本春三月御停年で
内職御退職。大郎山の山麓に自適
の生活に入られた。支部大会には
かかさず御出席、本会に対して御
協力切なるものがあられた。長年

岩下美穂母校新校長先生
千曲高校の学校長からである。本
春四月御就任された。前校上田

小林母校前校長にかわって本
校へ御就任された。先生の御活躍
次第。

坂下美穂母校新校長先生
坂下美穂先生 昭和四十三年三
月、母校校長を御停年で御退
職。

上田市の史料編纂や、日精樹脂
株式会社等に御奉職あつたが、今
月は、岩下先生の御活躍に御期待申
し上げたい。

小林直俊母校新校長先生
関心も強く、曾て本紙第二号から御
母校讀歌の玉稿を賜つたこと
もある。一段と今後の御協力を願
うとともに、先生の御活躍に絶大
な信頼を擲げたい。

小林直俊母校新校長先生
母校讀歌の玉稿を賜つたこと
もある。一段と今後の御協力を願
うとともに、先生の御活躍に絶大
な信頼を擲げたい。

関東支部 新期幹事氏名一覧表

任期 至昭和四十九年三月三十一日

(○印)新任

編集後記

編集委員長 28 沢井実雄

若葉の候も過ぎ勇性的な初夏を

むかえて、会員諸氏は益々御健

康の御活躍のことと思ひます。

皆さんの熱心な御支援によつて

むかえて、会員諸氏は益々御健